歳を重ねてからは自然が多く時間の流れが遅く感じる田舎で生活する方がいいとよく聞きますが、生まれてこの方、四万十市を出て生活をしたことがない坂です(笑)。都会に住みたいとは思いませんが仕事の多さや給料の高さ、モノにあふれ利便性の高い土地での生活がまったく羨ましくないといえばうそになります。たくさん給料をもらえれば今より贅沢ができるのにと単純に考えてしまいますし、子ども達もよくテレビで見るような遊園地に行ってみたいと思っているのでは…。ですがゴールデンウィークのような長い休みに都会からの帰省する人、わざわざ自然を求めて遊びに来ている人の多さをみると都会での生活もいいことばかりではなく、ストレスがたまる事も多いように感じます。僕は傍に海がない、触れられる自然がない状況に耐えられる気がしません。贅沢で便利な生活や豪華な食事ができなくても、家族とゆっくりと流れる時間の中で自然にあふれた生活ができたらそれ以上は望みません。それとお昼にカップ麺をスープ代わりにしてお弁当を食べられたらそれで満足です。なんだかんだ言っても今の生活が結構幸せということに気づかされたというのが今回の結論です(笑)。

○　坂　拓磨
○　38 歳 3 児の父！

元新入社員！坂(バン)が昼ごはんにまつわる
エピソードを綴る昼だけどバンメシ！のコーナー

復活！　わかったら答えを書いてハガキで応募！クイズのコーナー！

GW の記憶といえば旅行に行った友達や知り合いからもらうご当地のお菓子が楽しみだったこと(笑)。さて先月号のクイズは「3 匹の動物を連れて鬼退治をした桃太郎。桃太郎が最初に出会ったのは？」正解はおじいさんとおばあさんでした。「犬」と間違わせるひっかけ問題でした。今回もたくさんの応募ありがとうございました。正解者の中から四万十市伊才原のＦ様・秋田のＩ様の２名にレストランビーフカレー＆味わいパスタソースセットをプレゼント！おめでとうございます。ここで今月号のクイズです。「タクシーの運転手が反対向きに道路をはしっています。警察官は何も言いませんでした。何故？」答えが分かった方は郵便番号 787-0009　住所　四万十市佐岡 446　ドリーマー中村葬祭館かわら版 5 月号プレゼント係までご応募ください。正解者の中から抽選で 2 名様に国産もち米 100%使用職人こだわりおかき詰合せをプレゼント！ここでヒントです。必要のない方は読まないでくださいね。「走っているのは？」がヒントです。答えが分かった方はドシドシご応募ください。お待ちしております。はやくコロナがおさまって海外旅行に行った友達からのまだ食べたことのないお土産に期待をよせている横山奈歩がお届けしました(笑)。

あとがきにかえて

先日、散歩をしているとトンボが
飛んでいました。夏の緑豊かな水辺で
優雅に飛んでいるイメージがあるトンボ。
季節が変わろうとしていることを
私に教えてくれている気がしました。
さて、長い方で十連休となった
移動制限のないゴールデンウィーク。
お孫さんと久しぶりに再開し著しい
成長を目の当たりにして驚かれた方、
多いのではないでしょうか。
油断してはいけないとは思いますが
マスクを外して自由に行動できる日が
早く来ないかなと思っています。
暑くなってくると息苦しいですし
何よりも表情が解りづらいのが
マスクの苦手なところです。

○佐竹　健作
○空手三段のお掃除好き

重要！　1.もしもの時あわてないように事前にできる事

葬儀会社に事前相談をして見積をとる事をオススメします。私、山本は丁寧な敬語は苦手ですが幡多弁を駆使して一生懸命ご説明します。葬儀会社を比較して選択しておく。とても重要なポイントです。

2.事前にドリーマーと決めていたら

ドリーマーに電話(24 時間対応)→担当者との打ち合わせ→担当者が見積を作成。この段階で大体の葬儀代金がでます。ここで予算が合わないようでしたら、再度ご希望に合うようご提案させて頂きます。なのでご希望の金額でお葬儀が可能です。

毎月 20 日に新聞折込しています!!

ドリーマー中村葬祭館
これを知って!!のコーナー

葬儀後のアフタフォロー

○兵頭　隆一
○年齢４５歳

ドリーマーはお葬儀が終わった後のフォローも重要と考えています。それはお客様の負担を少しでも少なくしたいという思いから。お葬儀を執り行う葬儀社を選ぶ際はアフターフォローの有無も確認した方がよいかも知れません。意外に感じるかもしれませんが、葬儀会社の中にはお葬儀を行った後のアフターフォローをしない会社があります。葬儀後のことはご遺族に任せっきりで関わらないというわけです。しかし、葬儀後においても色々な問題があります。例えば位牌や仏壇など手配や遺品の整理、手続き等々、葬儀後にも対応しないといけないことが多々あります。こういう時にどこに相談して良いのか迷うことは少なくないのではないのでしょうか。私共ドリーマーは葬後に対応しなければならないことへのアフターフォローも行っています。葬後に生じた問題も私共にご相談してくだされば対応致します。

おまちしております

○坂　拓磨
○年齢 38 歳

お葬儀の後にご当家に訪問すると「ドリーマーに頼んで本当によかった」と感謝の言葉をかけて頂くことがほとんどです。もちろん担当者にとって一番励みになり、これからも頑張っていこうという原動力になっております。ですが私達ドリーマーはお客様の為に出来ることを探し続け、より良いサービスを提供したいと考えています。ここがダメだったとか、あそこは他の葬儀社の方がよかったなど改善点を指摘して頂きたいと考えています。長年お葬儀の仕事に携わっている為、見えなくなっている事や慣れや慢心といった心のスキが出来ていることに気づかない事もあります。それをお客様に教えて頂きサービスの質がより良くできればと考えています。アンケートに答えて頂く、電話やお手紙など方法は問いませんのでお客様の声を私達にお聞かせください。

先月のかわら版にて大きなお魚を釣ると断言したのですがゴールデンウィーク中には魚釣りに行けず、気づけば今月も月の半分以上が過ぎてしまいました。１ヵ月が過ぎるのが日に日に早く感じています。休日に少し遠出をして高知市まで遊びに行ったのですが、やはり高知市は何か魅力を感じるところがあり、遊びに行くと帰りたくない気分になります。僕は生まれも育ちも大月町なので今まで県外に住む事もなく田舎でのんびりと過ごして来たので、高知市がとても大都会のような気がします。高知市に行ったら必ずと言っていい程、立ち寄るのが高知城でして、実はもう一つの趣味としてお城巡りやお寺巡りも好きです。日本にはたくさんのお城がありますが、天守閣と追手門が 1 枚の写真に納まるのは高知城を含めてごくわずかしか存在してないそうです。そう言う発見もまた楽しみの 1 つですよね。高知城に行ったり、少し買い物して楽しんだりした後、最後に立ち寄るのがひろめ市場でして、そこで食べたり、飲んだりして休みを満喫してきました。たまの連休にはこういう遠出もいいかなと……。いつもは出勤時の事を書いているのですが、今回は休みの事を少し書いてみました。これからの季節は梅雨になるので、また魚釣りに行けなくなります。梅雨が来るまでには、大きなお魚を釣れるように頑張ってみたいと思います。

新人！小橋が出勤時にふと感じたことを語る
新コーナー「僕とフロントガラス越しの風景と日常」